

食べたものが、
わたしになる。

You are
what
you
eat

いただきます

みそをつくる子どもたち

劇場版

医食同源・和食給食に込められた
「いただきます」の本当の意味
命輝く子どもたちから元氣をもらう
ピュア・ドキュメンタリー

ナレーション:石田ゆり子

エンディングテーマ:坂本美雨 with CANTUS

出演:高取保育園の元気な子どもたち、保護者のみなさん

西福江(当時の高取保育園園長)、小泉武夫、奥田昌子、木村泰子ほか

監督・撮影・編集:オオタヴィン | プロデューサー:安武信吾

挿入歌:いま 生きているということ(作詞:谷川俊太郎、作曲・歌:小室等)

製作:イーハートヴスタジオ | 配給・宣伝:メジロフィルムズ (2017年/日本/75分/16:9/デジタル)

上映会
乳幼児同伴
OK!

映画『いただきます～みそをつくる子どもたち～』 鶴岡上映会開催!

11月9日(土)

JA鶴岡「第3回めぐりセミナー」上映会

電話 070-6955-2143 または 0235-33-8179

(受付時間 平日 9:00~17:15)

11月17日(日)

発酵と農業から食育を考える上映会

電話/FAX 0235-24-8387

(受付時間 平日 9:30~18:30)

【会場】鶴岡まちなかキネマ

【時間】各日 11:00~13:00 (10:00~受付開始)

※混雑する場合がございますので、お早目に受付をお願いいたします。

【参加費】1,200円(中学生以下無料)【事前申込制】各日先着 150名様

※鶴岡まちなかキネマのご招待券は使用できません

詳細は裏面をご覧ください

主催:映画「いただきます」鶴岡上映委員会、映画から「暮らし」を考える会 共催:JA鶴岡、いでは堂 後援:鶴岡市

(令和元年度) 鶴岡まち活採択事業

映画予告編



美しい映像のなかに、驚きがいっぱいです。
とにか、こどもたちが可愛くて可愛くて、
胸が、きゅんとなります。

石田ゆり子 女優

毎朝一杯のお味噌汁。

そこには日本の食文化が何百年も育んできた
幸せと健康の叢智が詰まっています。

子どもたちが笑顔で手渡す未来への食のバトン、
どうぞあなたも受け取ってください。

小倉ヒラク 発酵デザイナー

200人分の
みそ作り



○ 作る量は、毎月100キロ

○ 麴は、種麴屋の「椋島商店」から

○ 仕込みは、5歳児ひまわり組

○ 作る時は、こぼさないこと、
しゃべらないこと



みそ汁、納豆、玄米ごはん... そんな給食から 見えてくるのは『古くてあたらしい食のあり方』

福岡県、高取保育園。そこには、まるでタイムトリップしたような、懐かしい日本の子育てがありました。裸足で園庭を駆け回り、竹馬で遊ぶ子どもたち、そして、日本の伝統的な食養生・医食同源に基づいた、みそ汁、納豆、玄米、旬の野菜を中心にした和食の給食です。ここでは、毎日食べる玄米は子どもたちが研ぎ、全園児200人分のみそ汁のみそ100kgを毎月5歳児クラスが仕込みます。その他、梅ぼし、沢庵、高菜漬けづくりにも子どもたちが参加します。

ドラマや映画化もされたベストセラー「はなちゃんのみそ汁」のはなちゃんが通った保育園として広く知られるようになった高取保育園は、1968年に開園。アレルギーや食育という言葉がまだない時代から、アレルギー疾患の子どもたちを受け入れ、その解決策や食のあり

方を探ってきました。試行錯誤を続け、答えを“かつて当たり前だった日本の暮らし”の中に見出します。この和食給食スタイルは「食は命なり」という理念のもとに実践され、多くの園児たちを健やかに育ててきました。

みそを作り、おにぎりを握る子どもたち。古きよき日本の食卓を学ぶ姿に浮かび上がるのは“和食と日本人の深い関係”です。本作では、発酵学の第一人者である小泉武夫先生や各分野の専門家とともに、日本の伝統的な和食に隠された先人たちの英知を紐解いていきます。ナレーションは石田ゆり子さん。やわらかな声が子どもたちの成長をあたたかく包み込みます。命輝く子どもたちから元気をもらうピュア・ドキュメンタリーの誕生です。

観客の声

感動しました！

これから母になります。

こどもを産む前に観られてよかった！

20代 女性

食を通じて、「子どもに大好きだよ」

という思いを伝えたいな。

40歳 主婦

日本人の先祖が日本食に込めた、
次世代への祈りを感じました。

38歳 女性

台所に立つ時の気持ちが前向きになりました

35歳 主婦

子どもたちが一生懸命食べる姿に
心がぼかぼかして
元気が出ました。

40歳 主婦

食事の中に、
しあわせがあると思いました。

17歳 男子高校生



JA鶴岡「第3回めぐりセミナー」上映会

【日時】11月9日(土) 11:00~13:00 (受付10:00~)

【内容】本編75分+その後のはなちゃんのみそ汁 GIFT 20分
★上映後、手作りみそのみそ汁とミニおにぎりのふるまいあり

【申込締め切り】11月1日(金)

【お申込み先】JA鶴岡 総合企画課(担当:佐藤綾音)

お名前・ご住所・ご連絡先をお電話でお申込みください。

電話 070-6955-2143または0235-33-8179 (受付時間 平日9:00~17:15)

発酵と農業から食育を考える上映会

【日時】11月17日(日) 11:00~13:00 (受付10:00~)

【内容】本編75分 ★上映後、トークイベント&発酵スイーツのふるまいあり

【申込締め切り】11月10日(日)

【お申込み先】映画から「暮らし」を考える会

お名前・ご住所・ご連絡先をお電話/FAXまたはメールにてお申込みください。

電話/FAX 0235-24-8387 (受付時間 平日9:30~18:30)

メール info@idehado.co.jp

【会場】鶴岡まちなかキネマ (鶴岡市山王町13-36)

【参加費】1,200円 中学生以下無料

【事前申込制】各日先着150名様

※鶴岡まちなかキネマのご招待券は使用できません

※お子様ご同伴の方はお申込み時にご相談ください。
混雑時は、お子様を抱きかかえてご鑑賞いただく
場合がございますのでご了承ください。

インターネットからのみ各日前売券

限定50枚発売中!

(クレジット・コンビニ・ATM可)

詳細はQRコードから→

